

林業遺産公募要領

日本森林学会員の皆様へ：

一般社団法人日本森林学会
林業遺産選定委員会
(林野庁後援事業)

一般社団法人日本森林学会では、各年度において「林業遺産」候補の公募を行っています。日本各地の林業は、地域の森林をめぐる人間の営みの中で編み出され、明治期以降は海外の思想・技術も取り入れつつ、大戦期の混乱を経て今日に至るまで、多様な発展を遂げてきました。「林業遺産」は、具体的な対象の選定を通じて、こうした日本各地の林業発展の歴史を、将来にわたって記憶・記録していくための試みです。積極的なご推薦をよろしくお願い申し上げます。

●対象

林業発展の歴史を示す景観、施設、跡地等、土地に結びついたものを中心に、体系的な技術、特徴的な道具類、古文書等の資料群を、林業遺産として認定します。文化財などの指定を受けていた場合においても対象となります。

●要件

学会員からの応募推薦に限ります。特定の土地・施設・技術・文物にかかる対象については、所有者・管理者より同意を得ていることを推薦の条件とします。景観・発祥地等の広域にかかる対象については、所有者・管理者が特定できる場合はその同意、特定できない場合は自治会・自治体・管理団体等の同意を推薦の条件とします。

なお、身近に適切な学会員がいない場合などは、地区推薦委員に相談し、推薦の代行などを依頼することができます。

●応募に要する費用：無料

●応募方法

「林業遺産公募候補推薦調書」に、推薦対象の名称、成立年代、分類・形式等、推薦理由、所在、所有者・管理者等及び、選定に際しての要望や特筆すべき事項等を記入し、下記の日本森林学会事務局宛に、郵送またはE-mailでご提出ください。推薦調書は日本森林学会ウェブサイト(<http://www.forestry.jp/>)よりダウンロード下さい。

●応募締切： 10月31日 当日消印有効

→11月1日以降消印の推薦候補については次年度に審査させて頂きます。

●審査方法：林業遺産選定委員会で審査の上、理事会で決定します。

●問合先 〒102-0085 東京都千代田区六番町7 日林協会館内

日本森林学会林業遺産選定委員会事務局
TEL&FAX：03（3261）2766
E-mail：forestryheritage.jp@gmail.com

●選定後

原則として次年度定時総会にて、各年度の選定結果を発表します。その後、所有者・管理者に認定証・記念品を贈呈させて頂きます。

●分類・形式

林業景観（用材林、防災林、薪炭林、特用林産物生産林等の森林の利用に関する景観）

林業発祥地（有名・独特な施業体系をもつ林業の発祥地）

林業記念地（記念植樹、旧係争地等の森林利用に関するメルクマール的意味を持つ土地）

林業跡地（施業跡地、土場・炭焼き等の利用跡地）

搬出関連（森林軌道、林道、筏場、木馬道等。現存・跡地を含む）

建造物（林業発展の歴史を示す建造物。現存・跡地を含む）

技術体系（林産物加工技術、施業計画等）

道具類（地域の林業発展を特徴づけるまとめた道具類）

資料群（林業関連のまとめた古文書・近代資料等）